事 務 連 絡 令和4年10月12日

各都道府県・指定都市教育委員会指導事務主管課 各 都 道 府 県 教 育 委 員 会 専 修 学 校 主 管 課 各 都 道 府 県 私 立 学 校 ・ 専 修 学 校 主 管 課 附 属 学 校 を 置 く 各 国 公 立 大 学 法 人 担 当 課 高等専門学校を設置する公立大学法人を設置する各地方公共団体担当課 各 文 部 科 学 大 臣 所 轄 学 校 法 人 担 当 課 構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課 独立行政法人国立高等専門学校機構本部事務局担当課 厚 生 労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

御中

文部科学省総合教育政策局国際教育課

官民協働海外留学支援制度 ~トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム【高校生等コース】~ 第8期募集の周知等について(依頼)

平素より、高校生の国際交流の推進について御理解・御協力くださり、厚く御礼申し上げます。

文部科学省では、意欲と能力のある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一歩を踏み出す機運を醸成することを目的として平成25(2013)年から「トビタテ!留学 JAPAN」を推進し、当初令和2(2020)年度までの予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和4(2022)年度まで延長して実施しております。

この度、コロナ禍で大きく落ち込んだ海外留学の機運を再び醸成し、若者の海外留学の促進に向けて新たなビジョンを掲げ、 $\frac{1}{2023}$ 年度から $\frac{1}{2023}$ 年度から $\frac{1}{2023}$ 年度までの $\frac{1}{2023}$ 年度から $\frac{1}{2023}$ 年度までの $\frac{1}{2023}$ 年度が $\frac{1}{2023}$ 年度の $\frac{1}{2023}$ 年度が $\frac{1}{2023}$ 年度の $\frac{1}{2023}$ 年度の $\frac{1}{2023}$ 年度の $\frac{1}{2023}$

より若い時期からの海外経験を将来の留学につなげるため、<u>高校段階からの留学機運醸成・支援を強化した</u> ことが主な特徴となっております。

新型コロナウイルス感染症の状況に留意しつつ、下記のとおり<u>来年度派遣生 700 名を募集</u>いたしますので、 積極的な応募のため御協力をお願いします。

このことについて、各都道府県教育委員会におかれては所管の高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部(以下「高等学校等」という。)及び域内の指定都市を除く高等学校等を所管する市区町村教育委員会に対して、各指定都市教育委員会におかれては所管の高等学校等に対して、各都道府県私立学校主管課におかれては所轄の高等学校等及び学校法人に対して、各国公立大学法人におかれては管下の高等学校等に対して、高等専門学校を設置する地方公共団体、公立大学法人、文部科学大臣所轄学校法人におかれてはその設置する高等専門学校に対して、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体におかれては所轄の高等学校等に対して、独立行政法人国立高等専門学校機構本部事務局におかれては所管の学校に対して、厚生労働省におかれては所管の専修学校高等課程に対して周知に御協力くださいますようお願いします。

1. 高校生等を対象としたコース (第8期) ^(※2) の募集について

(1) 対象

日本の高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、高等専門学校(1~3年次)、専修学校高等 課程に在籍する日本人生徒等

(2) 募集コース及び募集人数

以下の3つのコースを設け、国境を越えた探究活動を通じて得たものを社会に還元し、将来「社会にイノベーションを起こすグローバル探究リーダー」となる人材を輩出すると共に、「探究型留学」という新たな留学モデルの創出を行います。

- マイ探究コース <自らの興味・関心を基に考え出したテーマを海外で探究する留学> 360 名
- 社会探究コース <社会課題解決や社会貢献につながるテーマを海外で探究する留学> 200名
- スポーツ・芸術探究コース <所属する部活動または学校外活動を活かしスポーツ・芸術への貢献等につながるテーマを海外で探究する留学> 140 名
- ※ 高校生等の留学においては、都道府県ごとの海外留学生数に地域差があり、身近に海外留学経験者がいない等の課題があります。そのような状況を解決するために、海外留学を経験したロールモデルが全国各地に必ずいる状態を創出していくため、「地域応援枠」を新設します。20 名以上応募のあった都道府県を対象に上位5名を優先して採用します。
- ※ マイ探究コース、社会探究コースの3割程度を「STEAM 枠」として採用予定です。

(3) 応募期間

- ◆ 募集要項公開: 令和4 (2022) 年10月12日 (水)
- ◆ 在籍校から日本学生支援機構への申請期間:令和5(2023)年2月(予定)~令和5(2023)年2月24日(金)
- ※ 新高校1年生は令和5 (2023) 年4月3日 (月) ~令和5 (2023) 年4月26日 (水)

(4) 対象となる留学期間

- ◆ 留学期間: 留学先における活動期間が14日以上~1年間の留学計画が対象
- ◆ 留学開始時期: 令和5 (2023) 年7月10日(月) ~令和6 (2024) 年3月31日(日)

(5) 支援内容

- ◆ 月額奨学金: 120,000 円または 160,000 円 (留学先地域による)
- ◆ 留学準備金: アジア地域は150,000円、その他の地域は250,000円
- ※ 月額奨学金は家計基準を超える場合、60,000円となります。
- ※ 授業料は月額奨学金に含まれ、新型コロナウイルス感染症等の各種検査費用は留学準備金に含まれます。

2. 募集要項について

以下の「トビタテ!留学 JAPAN」公式ホームページ内特設ページ(新・日本代表プログラム紹介ページ)よりダウンロードできます。

(URL) https://tobitate.mext.go.jp/newprogram/hs

3. 説明会・相談会等の日程について

今後、募集説明会や先輩トビタテ派遣留学生有志によるオンライン相談会等を行います。

新・日本代表プログラム紹介ページ内に日程・予約フォーム等があります。

<新・日本代表プログラム紹介ページ https://tobitate.mext.go.jp/newprogram/

※ 本プログラムの周知及び応募促進を目的としたポスター、チラシを高等学校等にお送りしております。 ポスター、チラシを新たにご希望される場合、また追加でご希望される場合は、下記 URL からご請求いた だけますのでご利用ください。

(URL) https://tobitate.mext.go.jp/prtool/

※1 「トビタテ!留学 JAPAN」第2ステージ (https://tobitate.mext.go.jp/nextstage/)

: 新たなビジョンを掲げ、令和5 (2023) 年度~令和9 (2027) 年度に実施する次期トビタテを指します。

※2 第8期:派遣留学生同士の繋がりを表すため「トビタテ!留学 JAPAN」第1ステージ(平成25(2013)年度~令和4(2022)年度)「日本代表プログラム」における高校生コース(第1~7期)から継続した期番号を用いています。

[本件に関する照会先]

<本事務連絡に関するお問合せ先>

文部科学省総合教育政策局国際教育課国際理解教育係 市川

電話:03-5253-4111 (内線:3175)

E-mail: kouryu@mext.go.jp

<新・日本代表プログラムに関するお問合せ先>

官民協働海外留学創出プロジェクトチーム

独立行政法人日本学生支援機構グローバル人材育成部

グローバル人材育成企画課

高校生等コース担当 稲村・内田・木下(功)

電話:03-5253-4111 (内線 4940) E-mail:tobitate-hs2@mext.go.jp